



メンター制度とは! 研究や職場、生活の問題まで、研究活動が続ける上で抱える様々な悩みに対し、先輩研究者（メンター）が相談役となることで解決への支援を行います。現在農環研では、8名の方（各領域1名ずつ）にメンターをお願いしています。

■ 第3回農環研メンター交流会開きました!

7月23日（月）に、第3回メンター交流会を開催しました。美味しい釜飯をいただきながら、先輩研究員（メンター）の皆さんと若手研究者の皆さんの交流の時間を持ちました。

今回は、前回よりも多い35名の参加でした。質問コーナーでは、就職に関すること、子育てと研究との両立の工夫、危機対処法、など多くの質問が寄せられ、メンターさんから丁寧な回答がありました。フリータイムでも積極的にメンターさんに質問したり、逆に若手研究者の皆さんへアドバイスがあったりと、活発に交流していただきました。

今後も皆さんのご要望にお答えして交流会を企画いたします。話しやすい環境を作り、多くの方に日頃の疑問や将来への不安の解消などに役立ててもらえればと思います。



←交流会の様子。農環研メンター制度に関する説明。 ↓メンター以外の先輩もコメント!

News Letter

8月 メンター交流会を 開催しました号



2012.8.7



どのように始めたらよいですか?

メンターに直接連絡してもらって結構です。
メンタリングを始めることに決まったら、メンターの方は窓口にご連絡ください。メンターを決めにくい場合は、お手伝いをしますので窓口にご相談下さい。



窓口は?

企画：8183（企画担当主研）、danjo@niaes.affrc.go.jp
庶務：8152（庶務グループリーダー）までお願いします。
また、制度に関するご質問、ご意見も受け付けています。

メンターに関する詳しい情報は、ガルーン> 男女共同参画> 相談窓口や情報掲示の場所